

コース概要

Cadence Virtuoso 環境内で電磁界解析を行うためのツール、Momentum の基本操作を実習を通して学ぶコースです。Momentum の概要、ポートの設定方法やサブストレートの設定などを、Momentum を使用する上で必要な知識を学びます。

コースを通して学ぶもの

- RFIC Momentum の基本操作
 - サブストレートの設定
 - ピンの挿入
 - ポートの設定
 - メッシュの設定
 - シミュレーション周波数の設定
 - グリーン関数の計算
 - Momentum 解析の設定
 - Momentum RF / MW の違い
- Momentum コンポーネントを用いたデータの再利用

対象者

- RFIC Momentum を使用して電磁界解析をされる方
- 寄生抽出ツールでは精度が十分でず、より精度の高い解析を必要とされる方

RFIC Momentum

Course Overview

Cadence Virtuoso 環境で動作する電磁界シミュレータ、Momentum の使用方法を、実習を通して学ぶコースです

Reference: N3249D

前提知識

- Linux/Unix 環境の操作ができること
- Cadence 社 Virtuoso Layout Editor コース修了、または同等の知識を有すること

コース期間

1日間

コース構成

講義 35% / 実習 65%

提供方法

お客様先オンサイト

お客様のお時間や出張コストの節約のために多くのコースでお客様先でのご提供が可能です。詳細はお問い合わせください。

コース内容詳細

• モーメンタムの基礎

モーメンタムを使う上で必要なキーワード、および、一般的なシミュレーション・フローを紹介し、実習ではメアンダ・ラインを解析し、フローを習得します。

• Cadence ピンとモーメンタム・ポート

モーメンタムの入出力を定義する Cadence ピンとモーメンタム・ポートについて学びます。これらを正しく設定することにより、正確なシミュレーションを実行できる様になります。

• マルチ・レイヤでのサブストレートの定義

複数の基板設定方法と、1からユーザ定義の基板設定を作成する方法を学びます。

• RF/MW モードとメッシュ

モーメンタムの解析モード、RF/MW モードの違いを紹介します。これらのメリット、デメリットをすることで、効率的に精度の良いシミュレーションが行えるようになります。

• ビジュアライゼーションとコンポーザ

モーメンタムのシミュレーション結果を実際のアナログ回路シミュレータで使用するにより、寄生成分やカップリング効果を含んだより正確なシミュレーションができるようになります。その方法を紹介し、遠方界の評価について説明を行います。

ご注意

- 本トレーニングには、電磁界解析の理論や材料特性についての講義は含んでおりません。
- 本トレーニングには、電磁界シミュレータの理論/原理についての講義は含んでおりません。
- Virtuoso および Virtuoso Layout Editor は、Cadence 社の登録商標です。
- 予告なしで内容が変更になることがあります。

お申込み・最新情報

www.keysight.co.jp/find/training

お問合せ先

計測お客様窓口

Phone: 0120-421-345 (9:00~18:00)

Fax: 0120-421-678 (24 時間受付)

E-mail: contact_japan@keysight.com (24 時間受付)